

<p>テーマⅣ</p>	<p>空き家を知り、その利活用を考えましょう ～富士市の空き家対策のこれから～</p>
<p>意見交換の テーマ内容</p>	<p>富士市は本年度「富士市空家等対策計画 後期計画」をスタートさせた。基本対策の3つの方針の見直しを図り、空き家の増加抑制、地域の資源として利活用を進めるため、支援補助金や除却促進補助金、また出前講座「空き家対策セミナー」の市内での開催など理解の浸透にも取り組んでいる。</p> <p>広く市民の理解浸透とともに情報発信や町内会等の協力も欠かせないことから、テーマとして取り上げた。</p>
<p>市民の意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・更地にすると固定資産税が6倍になるので、安全のために空き家を更地にした場合は固定資産税を猶予してほしい。 ・空き家の譲渡特例を広報する。 ・空き家の利活用に対してプロのアドバイスがほしい。 ・空き家バンクの広報とともに、利便性の向上及び拡充を図る。 ・早めの空き家対策を促す。 ・自分の家を管理できるような講座や教育が必要 ・長持ちする家づくりのためにリフォーム等に対する補助金の拡充 ・相談窓口を分かりやすくする。 ・市の住宅政策担当に相続人を誘導する仕組みをつくり広報する。 ・リフォームに対して補助金を出してほしい。 ・不動産業者とリフォーム業者、行政がコミュニケーションを図れるかたちにしてほしい。 ・地目変更ができて、売れる土地をつくってほしい。 ・地域づくりを行うことで移住者を増やしたい。 ・新築を増やすばかりではなく、良い家を長く使うようにしてほしい。 ・核家族化が進み過ぎているので、集まって住むという価値観に戻す。 ・市がリノベーションして販売する。 ・空き家を子ども食堂として利用する。
<p>要望・提言等 (まとめ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・相続により多くの方が空き家を所有することに悩むため、空き家専門の部署を設置し、専門的な助言ができるコンサルタントを配置した支援体制を要望する。 ・空き家バンクの広報とともに、利便性の向上及び拡充を図る。 ・早めの空き家対策を促す。 ・補助金の拡充を求める。